

2020年度 発達支援つむぎ調布ルーム 職員アンケート改善策報告

いつも発達支援つむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。

今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長または職員にお気軽にお知らせください。

	質問内容	平均スコア	改善策・ご意見への対応について
体制設備について	1 入口や指導室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、お子さまが活動するにあたり安全な環境であるか。	4.00	全員が満足は出来ていないので、環境整備を職員全員で考え、安心安全な環境を徹底してまいります。
	2 職員の配置数、職員の専門性は適切であるか。	3.33	人数不足の中で、ご利用者様にご不安を与えてしまっていることもあるため、適宜配置は調整してまいります。
	3 業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。	4.33	全員がしっかりと休憩を取れるよう努めてまいります。
	4 ルーム内の環境や指導員の人員体制について、ご意見をお聞かせください。		
業務改善について	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員が参加しているか。	3.33	PDCAサイクルの仕組みや取り組み方法など改めて周知していき、回せるよう努めてまいります。
	6 保護者にアンケート調査等を行い、保護者の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	3.83	いただいたご意見を職員間で周知し、改善すべきところを話し合っております。
	7 この自己評価表の結果を事業所内掲示やホームページなどで公開しているか。	4.17	カフェの掲示板、ホームページで公開してまいります。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3.17	法人独自の観察のもと、業務改善に努めてまいります。
	9 職員の資質、療育スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	3.50	出来る限りご希望に沿った研修に参加できるよう努めてまいります。
	10 業務改善について、ご意見をお聞かせください。		
適切な支援の提供について	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	3.83	全員が子どもの状況把握をスムーズに掴めるよう努めてまいります。
	12 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	4.00	子どもの状態をしっかりと把握し、適切な支援計画が作成できるよう努めてまいります。
	13 グループ指導や個別指導のプログラムは、支援目標に沿ったものになっているか。	3.83	全員が支援目標を理解し取り組めるよう行っております。
	14 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3.83	様々な経験が出来るよう努めてまいります。
	15 プログラム開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	4.17	打ち合わせが当日忙しく行くこともあるため、事前に余裕をもって行えるよう声をかけさせていただきます。
	16 支援終了後には、職員間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	4.17	お子さまの様子を共有し、次回につなげていけるよう取り組んでまいります。
	17 日々の支援内容を正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか。	4.00	検証、改善を適宜話し合い、よりよい支援が出来るよう努めてまいります。
	18 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができていますか。	4.33	適用期間を把握し、遅れが出ないように努めてまいります。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか。(自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など)	3.67	地域交流がまだ繋がりが浅く、今後の課題となる所です。地域交流が出来るようプログラムを提供してまいります。
	20 適切な指導の提供について、ご意見をお聞かせください。		
保護者との連携について	21 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4.00	全員で子どもを見守っていけるよう全員共通理解を持って取り組んでまいります。
	22 所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に務めているか。	3.00	園との連携などはまだ積極的に行っていません。今後お互いに関係性を築いていくため取り組んでまいります。
	23 児童発達支援事業所同士で連携をとり、情報共有、相互理解に務めているか。	2.67	相手ありきの中でなかなか連携が取りにくいところもありますが、少しずつ連携を深めたいと思います。ご希望があればお声がけください。
	24 児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	3.00	ご希望があれば情報提供をし、よりスムーズに移行できるように取り組んでまいります。

保護者との関係連携について	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	2.83	人員配置上研修に行けないこともあるため、人員体制を整えつつ連携を取っています。
	26	地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	3.00	地域交流を深めていくため、今後積極的に参加できるよう取り組んでいます。
	27	障害のない子どもと活動する機会を設けているか。	2.67	公園等の中で、自然に地域の友達とも関われる環境で取り組んでいきたいと思えます。
	28	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を行っているか。	2.67	イベントとしてなかなか行えていない状況ですが、職員間で出来ることかを話し合っていき、地域に開いていきたいと思えます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニングなどの支援を行っているか。	2.67	保護者支援向上を目指しています。
	30	関係機関や保護者との連携について、ご意見をお聞かせください。		
保護者やお子さまへの対応などについて	31	契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	4.00	全員がしっかり契約内容等を理解し説明を行っていけるよう取り組んでまいります。
	32	保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3.83	親切丁寧を心掛け取り組んでまいります。
	33	保護者同士が集まれる場の提供など、保護者同士の連携につながる支援を行っているか。	3.00	イベント開催などを行っていき、有意義な時間が過ごせるよう努めてまいります。
	34	お子さまや保護者様からの苦情があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	3.83	報・連・相の徹底を行っていき、迅速に対応できるよう努めてまいります。
	35	掲示物やホームページなどで、活動内容やイベント開催告知など、お子さまや保護者様に対して情報を発信できているか。	3.67	ブログを活用し毎月1件以上発信してまいります。
	36	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。(例：分かりやすい言葉がけをしているか、専門用語を使い過ぎていないかなど)	4.00	何を聞かれても答えられるよう職員個々に学び共有し情報を伝えられるよう努めてまいります。
	37	個人情報の取扱に十分注意しているか。	4.17	個々が意識し、情報漏洩がないよう努めてまいります。
	38	職員同士の連携や情報共有は適切に行われているか。	3.83	ルーム会議を毎週設け、情報共有に努めています。
	39	保護者やお子さまへの対応などについて、ご意見をお聞かせください。		
非常時の対応について	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを、把握できているか。	3.67	全員がすべてを把握しきれていない。しっかり読み合わせを行っていき、全員が把握できるよう努めてまいります。
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	4.17	毎月避難訓練を子どもと共に行い、万が一に備え行動しています。今後も継続して非常時に備え行動してまいります。
	42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか。	3.00	虐待への知識等についてはまだ弱いところがあるため、研修などを通して職員に共有し適切な対応が出来るよう努めていきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有しているか。	3.83	毎月ヒヤリハットをまとめ共有することで、危ない場面を予測する力を養っていけるように努めていきます。
	44	非常時の対応について、ご意見をお聞かせください。		
満足度について	45	利用児はつむぎに楽しく通っていると思うか。	4.17	子どもだけでなく職員も楽しく仕事出来るよう努めてまいります。
	46	つむぎの支援を通じて、利用児の変化や成長を実感することがあるか。	4.17	子どもと共に職員も成長できるよう努めてまいります。
	47	設問事項に関わらず、ご意見・改善点などなんでもお聞かせください。		

アンケート実施期間：2020年8月18日～9月5日
全回答数：6

発達支援つむぎ 調布ルーム